

「精神・神経疾患における神経伝達物質受容体に対する自己抗体に関する研究」

1. 研究の対象

- ①以下の患者さんで、これまでに血液検体を提供くださった方
 - ・当センターで過去に本研究に参加されていた方
 - ・当センターでボルナウイルス研究に参加された方で現在当センターに通院されていない方
- ②これからこの研究に参加される方
- ③他の施設から検体提供
 - ・新潟大学にて抗 NMDA 受容体抗体研究に提供された方の血液検体
 - ・過去に大阪大学より提供いただいた健常者の血液検体

2. 研究目的・方法

「目的」 抗 NMDA 受容体抗体の測定方法の開発及び抗 NMDA 受容体抗体における病的意義の解明、その他の神経伝達物質受容体に対する自己抗体の病的関連性の検討

「方法」 対象患者さんの血液及び髄液より抗 NMDA 受容体抗体やその他の神経伝達物質（cholinergic 1、mu-opioid、5-hydroxy- tryptamine 1A、dopamine 2、その他）の受容体に対する自己抗体の調査を行う

「研究期間」 2018年11月7日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液・髄液

情報：診断名、年齢、性別、病状と経過、血液検査結果、画像診断結果 等

4. 研究組織

1. 大阪急性期・総合医療センター 精神科 松永 秀典 （研究代表者）
2. 大阪医科薬科大学薬物治療学Ⅱ研究室 福森 亮雄
3. 至学館大学健康科学部 多田 敬典
4. 新潟大学脳研究所モデル動物開発分野 田中 恵子

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター精神科

研究責任者：松永秀典 応援医師（前主任部長）

電話 06-6692-1201